

（株）JA常陸アグリサポートによる有機農業の取組

県北農林事務所では、関係機関との連携等により、県北中山間地域における農業の振興を図るために、付加価値を高めた農産物生産の取組として有機農業を推進しています。

現在、JA出資型法人の（株）JA常陸アグリサポートが、化学肥料や農薬等を使用しない「有機農業」の取組を進めており、「6月のジャガイモ収穫体験」に続き、このたび、サツマイモの収穫時期を迎えたことから、市内の園児を招き、「サツマイモの収穫体験」を開催しました。

有機農業により栽培、収穫された野菜については、市内の学校給食にも提供されているところですが、今後は、有機米栽培の取組計画もあり、関係機関と連携した学校給食への提供が期待されております。

－有機野菜（サツマイモ）収穫祭－

- ◇ 日 時 令和4年10月13日（木）10時～
- ◇ 場 所 常陸大宮市 三美地区
- ◇ 主 催 常陸農業協同組合
- ◇ 参 加 者 常陸大宮市 美和認定こども園 園児等 約20名

園児たちは、「すごく重たいよ」「やったあ、たくさん取れたよ」と大満足でした。



（JA常陸：秋山組合長）
－主催者挨拶－



（JA常陸：松岡顧問）
－園児への説明－



（園児の収穫体験）
－鈴木 常陸大宮市長：
園児と一緒に体験－



（サツマイモの試食）
－JA 常陸 女性部：提供－

（株）JA常陸アグリサポート 鈴木秀行社長

ジャガイモ、ナス、カボチャ、サツマイモ、ニンジン等の有機栽培に取り組み、常陸大宮市内の学校給食や直売所等へ提供しています。当初は慣行栽培とは違う栽培法に戸惑いましたが、有機農業の指導に実績のある松岡講師の定期的な指導等により、有機栽培技術を習得してきました。有機栽培は、手間がかかったり、あらたな資材の調達が必要だったりしましたが、スタッフの熱意と努力で今後も拡大していきたいと思えます。



（株）JA常陸アグリサポート 鈴木康成所長

今年から、有機農業の取組を開始しましたが、色々と不安もありました。初めてのことであり、まずは、これまで慣行農業で栽培をしているものからと考えて進めてきました。さらに、今後は、有機米栽培に向けて、関係機関と連携して取組を進めていきたいと考えています。



県北地域においては、現在、有機農業に関する多様な取組が展開されているところであり、県北農林事務所では、今後とも、関係機関等と連携を図り、「いばらきオーガニック生産拡大加速化事業」等を活用するなど、各種の主体的な取組への支援を通して有機農業を推進してまいります。